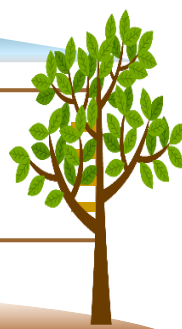


# ぼちぼちいこか

学校だより 1月号

2024.1.9 発行

教育理念  
生きる喜びを抱き  
自ら学びを拓く



## あたりまえの日常を精一杯生きる

校長 大谷 京司



のどかな元日の夕方を襲った能登半島地震。日が経つにつれ被害状況も明らかになり、多くの方々が犠牲になられたことを知ることとなりました。まずは、今回の震災により亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、そのご家族や被災された方々に、心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。

あたりまえの日常は、日常の希望を奪い去る非日常へとひっくり返ってしまう可能性を常にもっています。あたりまえの日常に感謝して精一杯生きていくことが何より大事なことでないかと改めて思いました。子どもたちと共に毎日生きる喜びを感じる1年にしたいと思います。



## クリスマス会



昨年末には、子どもたちが縦割りグループで制作したスタンドグラスに飾られた本校の多目的ホールで3年ぶりにクリスマス会を開催することができました。サプライズでシンガポール日本人学校からオンラインで登場した水谷先生は半袖姿。常夏のシンガポールに来て、改めて日本に四季があることへのありがたさを感じたことなどを話してくれました。

子どもたちは、ハンドベルや歌、英語劇や英語でのプレゼンテーションなどの他、カードのプレゼントなどを保護者に手渡すと保護者からはたくさんの本やサッカーゴールなどがプレゼントされました。

最後は、子どもたちと教職員が一緒になって、「赤鼻のトナカイ」を手話や楽器を交えてセッションし、あたたかな雰囲気の中、幕を閉じました。



## 初等学校の新キャラクター 決定！！



はとナナ

ななちゃん



「七沢希望の丘初等学校のキャラクターを作りたい」 そんな意見が目安箱に投函され、全体ミーティングで話し合われました。

すでに、以前から先生がアイデアを出して親しまれていた「ななちゃん」のことも紹介したうえで、みんなからアイデアを募ったところ多数の応募が

あり、児童の投票により同票で上の「はとナナ」と「ななちゃん」に決定しました。「はとナナ」は3年生が考えたもので、色合いがとてもきれいで表情も愛くるしく、大変人気がありました。今後、「ななちゃん」とともに初等学校のキャラクターとしていろいろな場面で活用させてもらおうと考えています。

## もちつき



12月としては暖かい陽気に恵まれた中、今回は多くの保護者の皆様と共にもちつきを行いました。子どもたちは順番を待っている間に、竹馬や羽根つき、こま回しなどの昔遊びのほか、6年生は、しめ縄づくりや鏡餅づくりなどにも挑戦しま



した。つきたての美味しいお餅とあたたかい豚汁で身も心もぽかぽかになり、みんなで幸せなひと時を過ごすことができました。



## 児童会選挙

児童会の役員改選に伴い、4・5年生から立候補を募り、そのうち複数の立候補者が出た役職については本物の選挙物品をお借りして選挙を行いました。

演説では、どの立候補者からも、みんなの意見を大事にしてより良い学校づくりを目指していきたいと力強い主張が述べられ、頼もしいリーダーの志を確認することができました。



## 新たなコミュニケーション

12月の人権週間に関わり、聾の方とのコミュニケーションの1つとして、手話について、手話奉仕団体「厚木市



手話サークルあゆの会」の皆様から教えていただきました。講座の最後には、「赤鼻のトナカイ」の手話も全員で行うことができました。

## 下駄箱完成！！

エスポワールと児童の修理修繕委員会との協働作業で朽ちかけていた下駄箱が見事に生まれ変わりました。ご協力頂きました保護者の皆様ありがとうございました。

